

(令和3年8月試験研究業務月報)

試験研究課題：ブランド京野菜生産拡大のための機械化・省力体系の構築

(3)機械化による丹波黒ダイズエダマメの省力収穫体系の構築

(令和3年度プロジェクト課題)

研 究

「京 夏ずきん」の機械収穫の調査を実施

黒ダイズエダマメ「紫ずきん」及び「京 夏ずきん」は、収益性が高く、土地利用型作物であることから、大規模経営体への導入が期待される品目です。しかし、大規模栽培では収穫・調製の省力化が課題となっています。

そこで、当センターでは黒ダイズエダマメの機械収穫についての研究を進めています。8月23日に、生育が最も早い「京 夏ずきん」について、本研究の協力メーカーであるヤンマーアグリジャパン（株）及び（株）ミツワの収穫機を用いた機械収穫調査を行ったところ、雨上がり直後のコンディションが悪い状態にもかかわらず、収穫歩留まりも良く、効率的な作業ができました。本調査には、農業者、普及センター職員も立ち会い、メーカーや農林センター研究員との意見交換も行いました。

9月以降には「紫ずきん」での調査も進め、収穫機への適応技術を検討し、エダマメの省力機械化栽培技術を確立します。



ヤンマーアグリジャパン社製収穫機



ミツワ社製収穫機